



SHINKIN REPORT 2021

松本信用金庫の現況

第100期 ディスクロージャーレポート

地域とともに、人々と明日を目指します。

地域社会と松本信用金庫

地域社会と 松本信用金庫

地域とともに、人々とともに、
明日を目指します。

当金庫は、松本市を中心とする中信地域を
主たる事業区域として、中小企業や地元の
方々を会員とする協同組織形態の金融機関
です。相互扶助の経営理念の下、地域の中小
企業の事業活動の円滑な遂行と個人のお客
さまの生活の安定のため取組んでおります。

地域のお客さまからお預かりした大切な資
金(預金積金)は、地域で資金を必要とするお
客さまにご融資し、事業や生活の繁栄のお手
伝いをするとともに、地域社会の一員として
地元の中小企業の皆さまや住民の皆さまと
の強い絆とネットワークを形成し、地域経済
の持続的発展とさらなる活性化に貢献する
努力を図っております。

また、金融機能の提供にとどまらず、企業
の社会的責任を果たすべく、組織として、また
役職員個々として地域の文化、環境、教育と
いった面においても広く貢献してまいります。

※計数は令和3年3月末現在です。



CONTENTS

■ Top Message

ごあいさつ
当金庫の概要 3

■ 本編

■ 現況と取組み

将来ビジョン等 5
経営理念／経営方針／行動理念
4つのFuture
令和2年度の業績ハイライト 7
お客さまのご預金について／
お客さまへのご融資について
収益の状況について／経営指標

■ 地域とともに 特集

中小企業の経営支援 9
SDGs達成に向けて 11
「中部山岳国立公園
パートナーシップ」締結 12
TOPICS 13

■ 当金庫の概要

松本信用金庫ネットワーク 15
役員一覧／組織図／事業内容／
当金庫の歩み 17
総代会制度 19

環境への取組み

当金庫は、企業の社会的責任として、地球環境、循環型社会づくりの
貢献へ積極的に取組んでおります。

- クールビズ、ウォームビズの実施
- 電力使用量、コピー用紙使用量、車両燃
料使用量の実態把握と削減への啓蒙
- ノーマイカーデー運動への参加
- エコ対応住宅についての住宅ローン金
利の優遇
- 環境配慮型通帳を使用
- 店舗周辺の清掃活動
など

松本山雅FC通帳
(環境配慮型通帳)



松本信用金庫は、地域とともに、人々と明日 を目指します。



皆さまには、日頃から松本信用金庫に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

当金庫に対するご理解をより一層深めていただくため、本年もディスクロージャー誌「しんきんレポート2021／松本信用金庫の現況」を作成いたしました。当金庫の経営方針や最近の業績に加え、各種戦略への取組みなどをまとめておりますので、ご高覧のうえ、ご理解を賜れば幸いに存じます。

さて、令和2年度の日本経済は、新型コロナウイルスに翻弄された1年でありました。感染拡大を受けて経済活動が大幅に制約される中、信用金庫の取引先である中小企業は売上高が大きく減少し、深刻なダメージを被ることになりました。ここにきて、わが国でもワクチンの接種が進展するなど、先行きに明るい兆しもみられるものの、変異株による感染が都市部から地方へと広がりを見せ始めているなど、まだしばらくは感染再拡大のリスクが想定されます。

次に、信用金庫を取り巻く金融環境をみますと、日本銀行の超低金利政策が継続していることにより、預貸金利差や有価証券運用益を中心とした利益の確保が一段と困難になっており、地域金融機関の収益環境は依然として厳しい状況が続いています。

こうした状況下ではありますが、地域経済の活性化なくして当金庫の存続はあり得ないという強い信念を持ち、コロナ禍にあって取引先との面談が制限される中ではありましたが、「地方創生プロジェクト『歩み』」の活動に代表される「つなぐ力」をさらに発揮しながら、地域の活性化に向けた努力を重ねてまいりました。

その結果、厳しい経営環境下に置かれつつも、6億10百万円の当期純利益を計上することができ、健全性の指標である自己資本比率も国内基準を大幅に上回る14.52%を確保することができました。

また、当金庫は10年将来ビジョンを初めて作成し、「もっと身近な金融機関として質の高い金融サービスの提供に努め、お客さまや地域経済の発展に貢献する」ことを経営理念として決めました。令和3年度は、まずは新型コロナウイルスの感染拡大問題に対処したうえで、10年将来ビジョンの達成に向け『変革への挑戦』3カ年計画をスタートさせ、より多く地域の皆さまのお役に立てるよう鋭意努力し、地域社会の発展に寄与できるよう努めてまいります。

今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

令和3年7月

松本信用金庫 理事長 **田中 鈴生**

シンボルマークについて



松本信用金庫のヘッド文字「マ」をモチーフに、親愛・愛情を意味する花（バラ）をシンボライズして、当金庫の地域への思いを表しています。

当金庫の概要 (令和3年3月31日現在)

- **本店所在地**
〒390-0873 長野県松本市丸の内1番1号
電話 0263-35-0001
- **設立**：大正11年2月
- **預金**：4,265億円
- **貸出金**：2,016億円
- **出資金**：10億円
- **常勤役員数**：317人
- **店舗数**：27店舗（うち出張所1店舗）



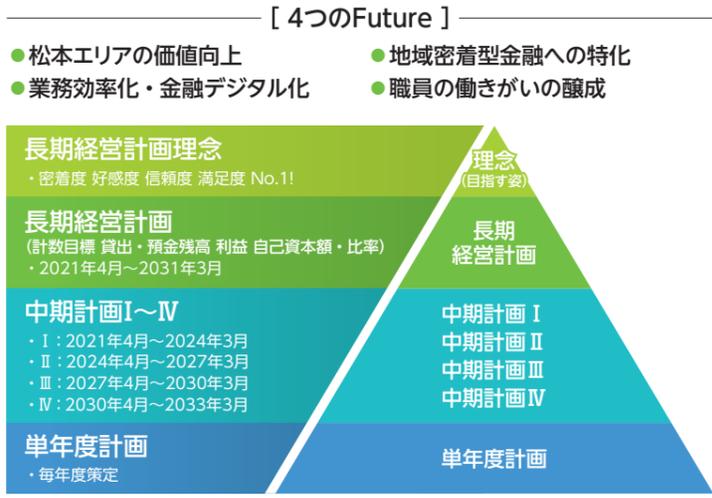
将来ビジョン

〔 経営理念体系図 〕



将来ビジョン

For Your Future ～地域の未来のために～ 未来につなぐ100年分の感謝と想い



経営方針

<p>1 お客さまのために</p> <p>常にお客さまの立場に立って考え、お客さまの喜びを自らの喜びとし、お客さまが本当に必要としているサービスや情報を見極め、提供することで信頼される金融機関を目指します。</p>	<p>2 地域のために</p> <p>確かな能力と豊かな人間性を持った人材を育成し、新たな価値を創出し、地域の発展・活性化のために貢献していきます。</p>
<p>3 金庫が存続し続けるために (社会的責任、CSR・SDGs・ESG)</p> <p>健全経営を行い、効率経営に全役職員が参加することで松本信用金庫として生き残り、持続可能な地域社会づくりに努力していきます。</p>	<p>4 働きがいのある職場のために</p> <p>変革と挑戦を続け、公平・公正な人事管理により活力とやりがいのある職場を目指します。</p>

行動理念

<p>常にお客さまの立場に立って考え、真にお客さまの役に立つサービスの提供に努めよう</p> <p>健全経営・効率経営を全役職員が意識し、より強固な経営基盤を確立しよう</p> <p><small>*行動理念とは、当金庫の経営理念を実現するための行動基準であり、役職員は常にこの行動理念を念頭において思考・行動することが求められます。</small></p>	<p>確かな能力と豊かな人間性を持ち、地域の発展・活性化に貢献しよう</p> <p>意識改革と挑戦を続け、働きがいのある職場をつくろう</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------

For Your Future ～地域の未来のために～

4つのFuture

Future① 松本エリアの価値向上

- 当金庫は営業エリアに観光地として人気の高い松本や安曇野、白馬などを抱え、鉄道や高速道路、空港といった交通インフラも整備されています。
- また、松本市が都市の成長潜在ランキングで全国上位に入る等住みやすさも魅力であり、移住先としても人気です。そんな全国に誇れる当金庫の営業エリアの魅力をより向上させるための活動を行います。

具体的施策

- I : 地方公共団体や地域関連団体、地域企業との連携強化による地域活性化策の実行
- II : 観光、農業分野の拡大と各種機関との連携による6次産業化への発展の支援による地域産業の活性化
- III : 信用金庫のネットワークやSNSを活用した地域の魅力や地域情報の積極的な発信、マッチングの実現
- IV : 社会貢献活動や地域の各種イベント、文化行事等への積極的な参加
- V : SDGs・ESGの視点 (持続可能な地域社会の実現) を踏まえ、小中学生や取引先事業者への金融啓蒙活動の実施

Future② 地域密着型金融への特化

- 信用金庫は営業エリアが限定されている地域金融機関です。その特性を活かし、当金庫では地域企業の課題解決を支援するための活動に早くから着手し、地域企業や団体と連携した様々な活動を行ってきました。
- 地域の発展により寄与するべく、地域密着型金融により特化し、信用金庫にしかできない活動の実現に努めます。

具体的施策

- I : 地方創生プロジェクト「歩み」による付加価値の高い課題解決型渉外活動の深化
- II : 外部機関やプロフェッショナル人材との連携強化によるお客さまへの伴奏型支援の実施
- III : 渉外活動による情報収集力を活かしたきめ細かなサービスの提供による信用金庫の競争力の発揮
- IV : 企業や個人のライフサイクルに対応した、真にお客さまの役に立つサービスの提供
- V : 相談専門拠点を活用した課題解決の促進と専門的知識を有する専任者の配置

Future③ 業務効率化・金融デジタル化

- 当金庫が地域になくてはならない存在であり続けるためには、収益環境が厳しい状況が続く中、効率性を追求し抜本的な改革や見直しを行い、強靱な経営体質 (効率的な組織運営) へ転換することが求められています。
- 時代の変化によるお客さまニーズへの適応力が必要であり、これからもお客さまの選択肢を広げ、適切なサービスを行えるよう、先進的な金融サービスの提供に努めます。

具体的施策

- I : ATMを含めた店舗戦略の見直しにより、店舗形態、機能や位置付けなどに焦点を当てた新たな店舗網の構築
- II : 業務プロセスの見直し (BPR) を聖域なく行い、規程や制度、運用方法の変更を検討
- III : エリア制度の拡大により渉外係を大規模店に集約して、商品やソリューションの提案力を強化
- IV : 非対面チャネルの活用やデジタル技術の導入など、他業態との連携によるデジタル技術の積極的な活用
- V : RPAの活用によるルーティーン業務の削減、AIの導入による審査やマーケティングへの展開

Future④ 職員の働きがいの醸成

- 信用金庫の最大の経営資源は「人」であり、信用金庫がお客さまや地域の課題解決に取組み、お客さまや地域の幸せづくりと地域社会の成長に貢献するためには、信用金庫役職員の人材育成が不可欠です。
- お客さま満足度 (CS) 向上には、従業員満足度 (ES) が高く、のびのびと働ける環境が必須です。だからこそ、当金庫はCS向上とES向上を同時に図るため、お客さまと役職員からの様々な声を当金庫の経営やサービスに活かすべく、より働きやすい職場環境の整備に努めます。

具体的施策

- I : 信用金庫に求められる人材像を明確にし、長期的な視点に立った経営理念を理解した地域を担う信用金庫人の育成
- II : 働き方改革を踏まえた適時適切な人事・賃金体系となる、人材育成と経営戦略の実現を両立する人事制度の確立
- III : 女性採用比率、管理職比率の向上、勤続年数男女差の是正、キャリアコース充実など、女性職員のさらなる活躍促進
- IV : ワーク・ライフ・バランスの推進、育児・介護等に対する支援、多様で柔軟な就業体制配置など、働きやすさ、働きがいのある職場づくり
- V : 役職員全員が金庫の社会的責任と公共的使命を常に自覚し、コンプライアンス経営の徹底に努める

令和2年度の業績ハイライト

令和2年度の経営環境

令和2年度における日本経済は、新型コロナウイルスに翻弄された1年でありました。感染拡大により経済活動が大幅に制約される中、信用金庫の取引先である中小企業は売上高が大きく減少し、深刻なダメージを被ることになりました。一方、ワクチン接種が始まるなど、先行きに明るい兆しもみられるようになりました。しかしながら、国内経済がコロナ禍前の水準まで回復するには、まだ、長い時間を要するものと考えられます。

また、信用金庫を取り巻く金融環境をみると、日本銀行の超低金利政策が継続していることによって、預貸金利鞘や有価証券運用益を中心とした利益の確保が一段と困難な状況が続いています。

こうした厳しい状況下ではありますが、役職員全員が一丸となり「創意工夫」と「持続した努力」を惜しむことなく、持てる力を発揮し、「チーム松本信用金庫」として全力で「行動」してまいります。

お客さまのご預金について

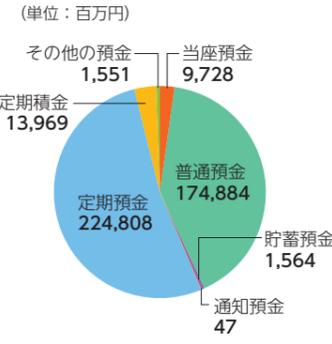
預金積金

預金は、個人のお客さまによる定期性預金が減少した一方、法人・個人ともに流動性預金が大きく増加し、対前期比194億円増加の4,265億円(4.77%増加)となりました。

預金残高 (単位: 億円)



預金積金の科目別内訳 (単位: 百万円)



令和3年3月末
預金積金残高 **4,265**億円

お客さまへのご融資について

貸出金

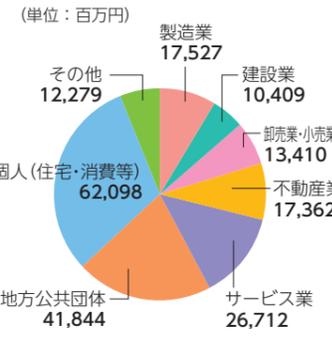
貸出金は、地元企業や事業主さま向けに課題解決支援の活動を積極的に行い、一般法人向けが大きく増加するとともに、住宅ローンを中心とした個人のお客さま向けも大きく増加し、対前期比102億円増加の2,016億円(5.32%増加)となりました。

なお、預貸率(預金積金に占める貸出金の割合)は47.27%となっております。

貸出金残高 (単位: 億円)



貸出金業種別内訳 (単位: 百万円)



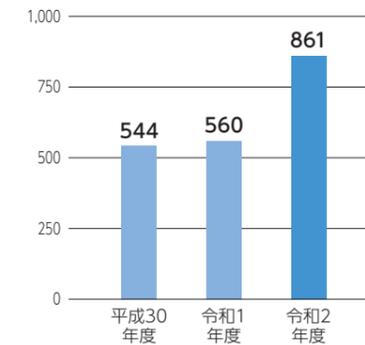
令和3年3月末
貸出金残高 **2,016**億円

収益の状況について

業務純益

有価証券利息収入は増加したものの、貸出金利息が減少したことで、資金利益が減少しました。しかしながら、物件費を中心とした経費の減少や投資信託の売却損や償却が減少したことから、業務純益は対前期比3億円増加し、8億61百万円となりました。
※業務純益…業務粗利益から業務遂行に必要な経費等を控除した利益で、金融機関の基本的な業務に係る利益を示しています。
※銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令による改正を受け、「業務純益」の計算定義が従来開示していた内容と異なることとなったため、平成30年度の計数を改正後の定義により修正、再表示しております。

(単位: 百万円)

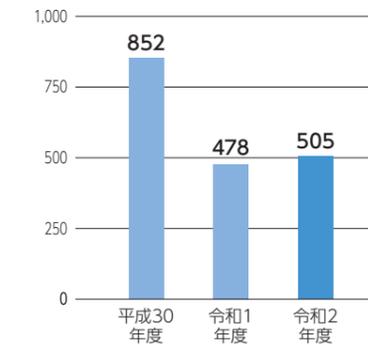


令和2年度
業務純益 **861**百万円

経常利益

貸倒引当金戻入が減少したものの、株式の売却損や償却が大きく減少したことから、経常利益は対前期比26百万円増加し、5億5百万円となりました。
※経常利益…業務純益に、業務外の損益を加減した利益で、金融機関の経常的な営業活動の成果を示しています。

(単位: 百万円)

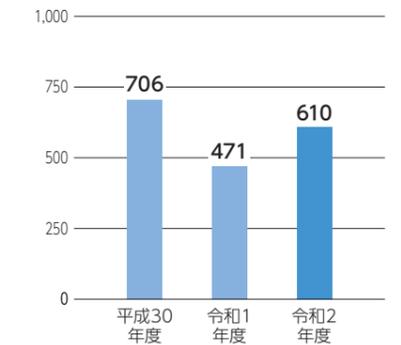


令和2年度
経常利益 **505**百万円

当期純利益

当期純利益は対前期比1億38百万円増加し、6億10百万円となりました。
※当期純利益…経常利益に、特別損益を加減し、法人税等を控除した利益で、最終利益ともいいます。

(単位: 百万円)



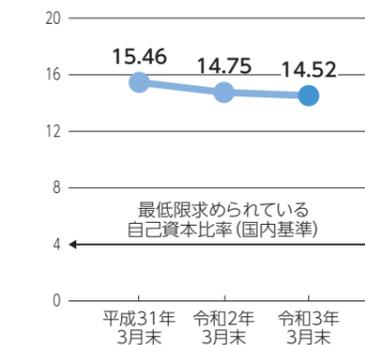
令和2年度
当期純利益 **610**百万円

経営指標

自己資本比率

金融機関の安全性を示す代表的な指標である自己資本比率は、対前期比0.23ポイント低下して、14.52%となりました。安定した収益確保による利益剰余金の積上げにより、信用金庫に求められる国内基準4%を大幅に上回っています。

(単位: %)



令和3年3月末
自己資本比率 **14.52%**

不良債権残高・不良債権比率 (金融再生法ベース)

不良債権残高は対前期比16億19百万円増加して114億7百万円となりました。また、不良債権比率は対前期比0.54ポイント悪化して5.61%となりました。
※不良債権比率 = (金融再生法上の不良債権 ÷ 金融再生法上の開示債権) × 100

(単位: 百万円)

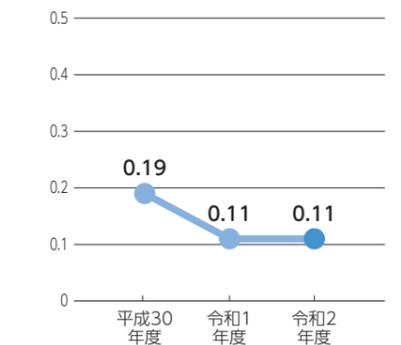


令和3年3月末
不良債権比率 **5.61%**

ROA (総資産経常利益率)

当期は総資産平均残高及び経常利益ともに増加しましたが、ROA(総資産経常利益率)は横ばいの0.11%となりました。
※ROA = (経常利益 ÷ 総資産平均残高(債務保証見返を除く)) × 100

(単位: %)



令和2年度
ROA (総資産経常利益率) **0.11%**

中小企業の経営支援

金融仲介機能のベンチマークに関する開示

～中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取組み状況～

2016年9月に金融庁から「金融仲介機能のベンチマーク」が公表されました。「金融仲介機能のベンチマーク」とは、金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる多様な指標とされ、全ての金融機関が金融仲介の取組みの進捗状況や課題等を客観的に評価するために活用可能な「共通ベンチマーク」、各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択できる「選択ベンチマーク」、各金融機関が任意・独自に設定できる「独自ベンチマーク」で構成されています。当金庫は、「課題解決への取組みを強化することによる、金融仲介機能の深化」を経営の重要課題としており、お客さまとの対話を通じ、経営目標の実現や、様々な課題解決に取組み、地域社会の発展に貢献してまいります。

今般、「金融仲介機能のベンチマーク」の趣旨に基づき、当金庫の金融仲介機能の発揮に向けた取組みと実施状況を公表し、お客さまにご理解いただけるよう努めてまいります。

共通ベンチマーク

1 取引先企業の抜本的事業再生等による生産性の向上

(1)貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

	条件変更総数	好調先	順調先	不調先
中小企業の条件変更先に係る経営改善計画の進捗状況	903社	5社	32社	866社

※経営支援先の内モニタリングを実施している82先について判定し、していない先は全て「不調」としております。なお、「好調先」、「順調先」、「不調先」の判断は、売上及びCFの双方で判定しております。

(2)関与した創業、第二創業の件数

	令和3年3月末	令和2年3月末	平成31年3月末
関与した創業件数	34件	50件	52件
関与した第二創業件数	0件	0件	0件

(3)ライフステージ別の与信先数および融資額

	全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
ライフステージ別の与信先数	3,300社	268社	74社	814社	75社	114社
ライフステージ別の与信先に係る事業年度末の融資残高	954億円	58億円	33億円	515億円	29億円	52億円

2 担保・保証依存の融資姿勢からの転換

金融機関が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数および融資額、および、全与信先数および融資額に占める割合（先数単体ベース）

	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数および融資残高	78社	341億円
上記計数の全与信先数および当該与信先の融資残高に占める割合	2.30%	35.20%

選択ベンチマーク

1 地域へのコミットメント・地域企業とのリレーション

(1)取引先数の推移および地域の企業数との比較

	令和3年3月末	令和2年3月末	平成31年3月末
取引先数の推移（地元）	3,300社	3,119社	3,090社
企業数の推移（地元）	18,958社	18,958社	18,958社

(2)メイン取引（融資残高1位）先数の推移および全取引先数に占める割合

	令和3年3月末	令和2年3月末	平成31年3月末
メイン取引先数の推移	858社	802社	774社
全取引先数に占める割合	26.0%	25.7%	24.8%

2 事業性評価に基づく融資等、担保・保証に過度に依存しない融資

(1)地元の中小企業と信先のうち、無担保融資先数および無担保融資額の割合

地元の中小企業融資における無担保融資先数および無担保融資額の割合					
① 地元中小 与信先数	② 地元中小 向け 融資残高	③ 無担保 融資先数	④ 無担保 融資残高	③/①	④/②
3,257社	888億円	2,025社	225億円	62.2%	25.3%

(2)経営者保証に関するガイドラインの活用先数、および、全与信先数に占める割合

① 全与信先数	② ガイドライン 活用先数	②/①
3,300社	676社	20.5%

3 本業（企業価値の向上）支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供

	① メイン 先数	② 経営 改善先数	②/①
メイン取引先のうち、経営改善提案を行っている先の割合	858社	72社	8.4%

	令和3年3月末	令和2年3月末	平成31年3月末
創業相談受付先数	73社	77社	52社
創業融資先数	34社	50社	52社
販路開拓支援先数	15社	18社	17社
親族内承継支援先数	13社	22社	8社
M&A支援先数	26社	32社	36社

4 外部専門家の活用

	令和3年3月末	令和2年3月末	平成31年3月末
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	193社	265社	184社

5 政府系金融機関と再生支援協議会との連携状況

政府系金融機関	長野県中小企業再生支援協議会
8社	4社

独自ベンチマーク

渉外1人あたりの企業からの本業支援に関する相談受付件数	11.5件/人
企業からの本業支援に関する年間相談受付件数	1,547件



SDGs達成に向けて

当金庫は「もっと身近な金融機関として質の高い金融サービスの提供に努め、お客さまや地域経済の発展に貢献する。」を経営理念として事業展開しております。この理念は、2015年9月、国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の理念に通じることから、SDGsを重要な目標と捉え、金融サービスを通じ、地域社会、環境、経済などの側面から、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。



松本信用金庫SDGsマップ



当金庫は、地元のお客さまとのつながりを大切に、地域密着型金融機関として職員一人ひとりが工夫し「しんきん感」のある松本信用金庫を目指しております。

また、金融サービスの提供のみにとどまらず地域社会の活性化に持続的な貢献ができるよう、様々な取組みを積極的に行っております。

経済

中小企業の経営支援

- セミナーや講演会の開催
- 創業・経営改善等の支援
- 販路拡大支援
- 相談会の開催
- ビジネスフェア出展のサポート
- 特定専門家の派遣

環境・地域社会

地域活性化への取組み

- 「健康寿命延伸都市・松本」プロジェクト（企業連携事業）への参加
- 松本山雅FCの応援と支援
- 森林の里親促進事業
- 地域祭り等行事への参加
- 募金・献血活動
- 地方創生プロジェクトに係る活動

サークル活動

- しんきん同友会
[事業主対象]
■ 講演会開催
■ ゴルフコンペ開催
■ セミナー等による情報共有
- しんきん信寿会
[年金受給者対象]
■ ふれあい親睦旅行

「中部山岳国立公園パートナーシップ」締結

2020年12月15日、環境省中部山岳国立公園管理事務所と当金庫は「中部山岳国立公園パートナーシッププログラム」実施規約に基づき、パートナーシップを締結いたしました。

「中部山岳国立公園パートナーシッププログラム」とは、環境省中部山岳国立公園管理事務所と企業・団体が相互に協力し、日本が世界に誇る中部山岳国立公園の美しい景観とそこに滞在する魅力、さらには国立公園のブランド価値を維持・発信することにより、自然環境の保全と利用の推進（利用者の拡大や満足度の向上、滞在環境の延長やリピーター率の向上等）を図ることで、利用者の自然環境の保全への理解を深めるとともに、中部山岳国立公園の所在する地域の持続可能な地域づくりにつなげるために実施するものです。

松本信用金庫の取組み

- ①WEBサイトに中部山岳国立公園を紹介する特設サイトを掲載
- ②ディスコロージャー誌（本誌）に中部山岳国立公園特集ページを掲載
- ③総合口座通帳の背景写真「上高地 河童橋」（松本市）の前に中部山岳国立公園の名称を追加
- ④中部山岳国立公園内で行われる環境保全活動への参加



環境省 中部山岳国立公園

<http://www.env.go.jp/park/chubu/>



TOPICS

創立100周年事業スタート!!!

当金庫は2022年(令和4年)5月1日に100周年を迎えます。
 大正11年2月17日に県知事許可を受け、有限責任松本信用組合として設立以来、
 幾多の試練を乗り越え、今日に至っております。
 地域の皆さまへの感謝の気持ちをこめ、様々な記念事業を計画するため、事業委員会(4部会)を立ち上げました。
 ここに100周年を意義ある節目とするため、記念事業を行ってまいります。

・スローガン

～未来につなぐ100年分の感謝と想い～

地域金融機関として、地域のさらなる発展を100年分の感謝と想いをこめて、
 この先の未来へとつなげていく。
 地域の皆さまとともに未来へと進んでいく。そんな「希望」と「決意」を表現いたしました。

・ロゴマーク



100周年の「0」が交わる場所に当金庫シンボルマークを配置し、「つなぐ」役割を表現いたしました。
 また、「∞(無限大)」をイメージし、当金庫の永遠の継続性・可能性を表しております。

・カウントダウンボード



創立100周年に向けたカウントダウンが、全店にて
 始まりました。役職員全員で盛り上げていきます!

・パネルサイン



パネルサインを作成し、来店されたお客さまに創立
 100周年をPRしていきます!

100周年記念企画 定期預金ラインナップ



「エクセレントメンバーズ」定期預金

- 【お取扱期間】
2021年5月6日～2022年5月6日
- 【ご利用いただける方】
当金庫個人会員のお客さまで、10,000円以上出資いただいている方
- 【預入金額】
10万円以上100万円以下
- 【預入期間】
1年(元金継続)
- 【適用金利】
スーパー定期1年の店頭表示金利に「年0.1%」上乗せ

懸賞金付定期預金「夢」

- 【お取扱期間】
2021年6月23日～2022年3月31日
- 【ご利用いただける方】
個人の方に限りです
- 【預入金額】
一口あたり10万円から1,000万円未満
- 【預入期間】
1年
- 【適用金利】
お預入れ時の店頭表示金利
- 【懸賞金の内訳】

懸賞金	当せん本数
夢大賞 100万円 (10万円×連番10本)	10本
1等 10万円	100本
2等 1万円	500本
3等 5千円	1,000本
4等 3千円	2,000本

※募集実績が1,000億円に満たない場合には、当せん本数が表示されている本数より少なくなることがあります。

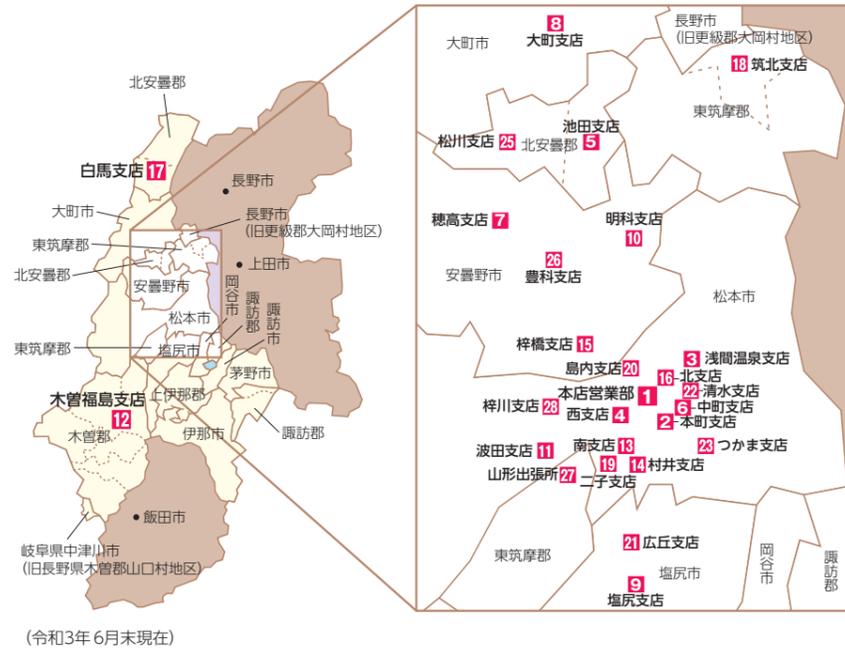
- 【抽選日】
2022年5月14日



松本信用金庫ネットワーク

店舗および営業地区一覧

<p>1 本店営業部 </p> <p>住所: 松本市丸の内1番1号 TEL: 0263 (35) 0001</p>	<p>2 本町支店 </p> <p>住所: 松本市深志2丁目3番9号 TEL: 0263 (32) 5670</p>	<p>3 浅間温泉支店 </p> <p>住所: 松本市浅間温泉1丁目15番10号 TEL: 0263 (46) 2220</p>	<p>4 西支店 </p> <p>住所: 松本市渚2丁目4番1号 TEL: 0263 (25) 6450</p>
<p>6 中町支店</p> <p>住所: 松本市中央3丁目11番3号 TEL: 0263 (32) 6320</p>	<p>11 波田支店</p> <p>住所: 松本市波田9812番地6 TEL: 0263 (92) 3077</p>	<p>13 南支店 </p> <p>住所: 松本市宮田4番2号 TEL: 0263 (26) 2233</p>	
<p>14 村井支店 </p> <p>住所: 松本市村井町南4丁目4番3号 TEL: 0263 (58) 4080</p>	<p>16 北支店</p> <p>住所: 松本市桐1丁目2番36号 TEL: 0263 (35) 5525</p>	<p>19 二子支店</p> <p>住所: 松本市大字笹賀5213番地1 TEL: 0263 (26) 8811</p>	<p>20 島内支店</p> <p>住所: 松本市大字島内4588番地1 TEL: 0263 (47) 3000</p>
<p>22 清水支店 </p> <p>住所: 松本市清水1丁目9番8号 TEL: 0263 (34) 2200</p>	<p>23 つかま支店</p> <p>住所: 松本市筑摩2丁目8番5号 TEL: 0263 (27) 0300</p>	<p>28 梓川支店 </p> <p>住所: 松本市梓川倭907番地1 TEL: 0263 (78) 6000</p>	<p>ローンセンター</p> <p>ローンセンター 年金相談センター</p>
<p>9 塩尻支店 </p> <p>住所: 塩尻市大門八番町2番13号 TEL: 0263 (52) 1180</p>	<p>21 広丘支店</p> <p>住所: 塩尻市大字広丘原新田215番地58 TEL: 0263 (52) 5800</p>	<p>12 木曾福島支店 </p> <p>住所: 木曾郡木曾町福島6169番地1 TEL: 0264 (22) 2487</p>	<p>8 大町支店 </p> <p>住所: 大町市大町3206番地6 TEL: 0261 (22) 1600</p>
<p>5 池田支店 </p> <p>住所: 北安曇郡池田町大字池田4370番地1 TEL: 0261 (62) 3101</p>	<p>17 白馬支店 </p> <p>住所: 北安曇郡白馬村大字北城1330番地1 TEL: 0261 (72) 3790</p>	<p>25 松川支店</p> <p>住所: 北安曇郡松川村5794番地491 TEL: 0261 (62) 6111</p>	



営業地区一覧

松本市
岡谷市
諏訪市
伊那市
大町市
塩尻市
安曇野市
諏訪郡
茅野市
上伊那郡 (除く飯島町・中川村・宮田村)
木曾郡
東筑摩郡
北安曇郡
長野市 (旧更級郡大岡村地区)
岐阜県中津川市 (旧長野県木曾郡山口村地区)

<p>7 穂高支店 </p> <p>住所: 安曇野市穂高5964番地5 TEL: 0263 (82) 3100</p>	<p>10 明科支店</p> <p>住所: 安曇野市明科中川手3760番地2 TEL: 0263 (62) 3201</p>
<p>15 梓橋支店</p> <p>住所: 安曇野市豊科高家5186番地1 TEL: 0263 (72) 0133</p>	<p>26 豊科支店 </p> <p>住所: 安曇野市豊科南穂高515番地1 TEL: 0263 (72) 7007</p>
<p>18 筑北支店 </p> <p>住所: 東筑摩郡麻績村麻4106番1 TEL: 0263 (67) 4000</p>	<p>27 山形出張所</p> <p>住所: 東筑摩郡山形村1721番地7 TEL: 0263 (98) 3820</p>

店舗外現金自動預払機一覧 (令和3年6月末現在)

	所在地	設置場所
駅	松本市	松本ステーションビル(MIDORI)
	松本市	信大附属病院 ●相澤病院
行政施設	松本市	●松本合同庁舎 ●松本市役所 ●松本市役所四賀支所
	安曇野市	●安曇野市役所
	松本市	イオン南松本店 イオンタウン松本村井 イオンモール松本 西友島内店 西友笹部店 イトーヨーカドー南松本店 デリシア寿店 カインズホーム梓川店
商業施設	塩尻市	西友塩尻西店
	大町市	ザ・ビッグ信濃大町店
	東筑摩郡	アイシティ21 イオンタウン信州山形
	安曇野市	ザ・ビッグ穂高店 ベイシアあづみの堀金店
	北安曇郡	西友松川店

●日曜・祝日休業 ●土曜・日曜・祝日休業

しんきん ローンセンター

松本城前しんきん本店にローンセンターを開設しております。住宅ローンをはじめ各種ローンのご相談を専門スタッフが承ります。お気軽にご相談ください。平日お忙しいあなたも土日はしんきんローンセンターへお出かけください。

営業日: 平日(祝日を除く) 9:00~15:00 / 土・日曜日 10:00~17:00

場所: 松本信用金庫本店内 / 松本市丸の内1番1号

◆お問い合わせはお近くの営業店またはローンセンターへ

0120-0263-16

役員一覧／組織図／事業内容／当金庫の歩み

役員一覧

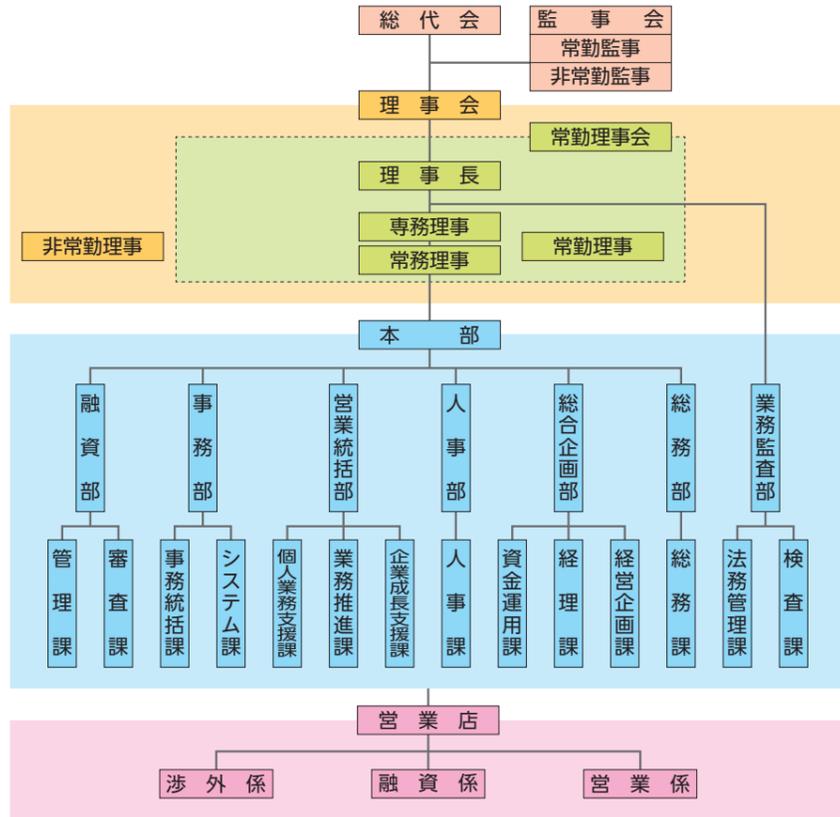
(令和3年6月末現在)

理事長（代表理事）	田中 鈴生
専務理事	鶴見 明夫
常務理事（総合企画部長）	洞 修二
常勤理事（総務部長）	横山 俊一
常勤理事（営業統括部長）	斉藤 雄二
常勤理事（人事部長）	青柳 栄一
理事（非常勤）	百瀬 方康 ^{※1}
理事（非常勤）	高橋 秀生 ^{※1}
理事（非常勤）	戸田 竹廣 ^{※1}
常勤監事	安藤 雅人
監事（非常勤）	甕 奉邦
監事（非常勤）	関 和夫 ^{※2}

※1 理事 百瀬方康、高橋秀生、戸田竹廣は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
 ※2 監事 関和夫は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

組織図

(令和3年6月末現在)



会計監査人の名称：EY新日本有限責任監査法人 (令和3年6月末現在)

理事会：理事会は当金庫の理事全員によって構成され、金庫の重要事項について決議をします。理事長等の代表理事はこの理事会で選任されます。なお、毎回監事も出席しております。
 常勤理事会：当金庫の常勤役員によって構成され、日常業務はこの常勤理事会の決定を踏まえて行われます。
 監事会：当金庫の監事全員で構成され、その職務に関する重要事項について協議・報告をします。

松本信用金庫の主な事業内容

- 預金業務**
当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、譲渡性預金等を取り扱っております。
- 貸出業務**
(1)貸付
手形貸付、証書貸付および当座貸越を取り扱っております。
(2)手形の割引
銀行引受手形、商業手形および荷付為替手形等の割引を取り扱っております。
- 有価証券投資業務**
預金の支払準備および資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しております。
- 内国為替業務**
送金為替、当座振込および代金取立等を取り扱っております。
- 5 附帯業務**
(1)代理業務
①日本銀行歳入代理店
②地方公共団体の公金取扱業務
③信金中央金庫の代理店業務
④㈱日本政策金融公庫等の代理貸付業務
(2)保護預りおよび貸金庫業務
(3)有価証券の貸付
(4)債務の保証
(5)公共債の引受
(6)国債等公共債および証券投資信託の窓口販売
(7)保険商品の窓口販売
(保険業法第275条第1項により行う保険募集)
(8)両替
(9)電子債権記録業に係る業務

当金庫の歩み

大正

11年 2月 ■ 有限責任松本信用組合設立(松本市役所内)

昭和

- 4年 9月 ■ 本店社屋新築(松本市大名町72)
- 24年 5月 ■ 本町支店開設(初代支店)
- 26年 10月 ■ 信用金庫法による松本信用金庫に改組
- 36年 10月 ■ 事務機械化スタート(普通預金会計機導入)
- 41年 10月 ■ 為替全国加盟店と取引開始
- 44年 12月 ■ 日本銀行と当座預金取引開始
- 45年 11月 ■ 日本銀行歳入代理店に指定
- 46年 10月 ■ 新本店建築落成式および50周年記念祝賀式挙行
- 55年 5月 ■ 新総合オンラインに移行
- 57年 6月 ■ 店舗外現金自動支払機を松本駅ビルに設置(第1号)
- 58年 3月 ■ オンライン全国信金ネット完成
- 10月 ■ 国債の窓販取扱開始
- 63年 10月 ■ 長野県ネットサービス(NNS)がスタート(県下金融機関カードの提携利用)

平成

- 4年 6月 ■ 本店に別館建築落成
- 6年 10月 ■ 預金金利の完全自由化スタート
- 8年 6月 ■ 懸賞付定期預金「ジャンボ」を発売
- 9年 12月 ■ 梓川支店(28番目)開設
- 11年 12月 ■ ホームページ開設
- 12年 12月 ■ ISO9002:1994の認証取得
- 13年 3月 ■ 投信窓販の開始
- 4月 ■ スポーツ振興くじ[toto]の払戻開始
- 14年 11月 ■ 個人年金保険の取扱開始
- 15年 3月 ■ 個人向け国債の取扱開始
- 7月 ■ IYバンク銀行(現セブン銀行)とのATM提携開始
- 9月 ■ 外貨宅配サービス業務開始
- 17年 1月 ■ ローンセンター開設
- 法人向けインターネットバンキング取扱開始

- 5月 ■ キャッシュカード総合補償制度加入
- 6月 ■ 個人向けインターネットバンキング取扱開始
- 9月 ■ 投資信託の全営業店での窓口販売開始
- 19年 3月 ■ ICカード、生体認証取扱開始
- 9月 ■ 地球温暖化防止国民運動「チームマイナス6%」へ参加
- 12月 ■ 「みらい創造経営塾」設立
- 21年 6月 ■ 本店耐震工完了
- 22年 4月 ■ 県内6信金と八十二銀行とのATM相互利用サービス開始
- 23年 6月 ■ 東日本大震災、長野県北部地震の復興支援定期預金・定期積金を発売
- 24年 1月 ■ 「がん検診企業アクション 推進パートナー企業」に登録(厚生労働省主管「がん検診受診率50%を目指す国家プロジェクト」)
- 4月 ■ 松本市との協働モデルとして「がん啓発・がん受診率向上」に向けた取組みを開始
- 25年 2月 ■ しんきん電子記録債権サービス(でんさいサービス)開始
- 10月 ■ 森林の里親契約を締結
- 12月 ■ 豊科支店新築移転オープン
- 26年 9月 ■ 「職域サポートサービス」取扱開始
- 27年 4月 ■ 「地方創生推進サポートチーム」創設
- 28年 3月 ■ 西支店新築(リニューアル)オープン
- 4月 ■ エリア母店制度導入
- 10月 ■ 「LINE」による情報発信開始
- 10月 ■ 穂高商業高校と地方創生に向けた包括連携協定締結
- 29年 11月 ■ 池田支店新築移転オープン
- 30年 10月 ■ リバースモーゲージ型住宅ローン取扱開始
- 31年 3月 ■ 起業家交流会「新参者倶楽部」設立

令和

- 2年 7月 ■ ビジネスサポートセンター[Matsu-ing]オープン
- 3年 1月 ■ 創立100周年事業スタート

信金中央金庫および信用金庫業界のネットワーク



信金中央金庫(略称:信金中金)は、全国の信用金庫を会員とする共同組織形態の金融機関であり、信用金庫の中央金融機関として1950年に創立しました。「地域の課題を解決する機能」、「信用金庫のセントラルバンク機能」、「機関投資家としての機能」を有しており、地域社会の皆さまに質の高いサービスを提供することで、地域における様々な課題を解決し、信用金庫とともに持続的な成長を目指しています。

日本全国に広がる254の信用金庫は、約7,180店舗のネットワークを形成しているほか、900万人を超える会員と155兆円の預金量を擁しており、わが国の金融業界の中で重要な地位を占めています。



(令和3年3月末現在)

総代会制度

信用金庫の最高意思決定機関である総代会

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織形態の金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、一会員一票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することになります。

しかしながら、当金庫は会員数が大変に多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算に関する事項、定款の変更、役員を選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、様々な経営改善に取り組んでおります。

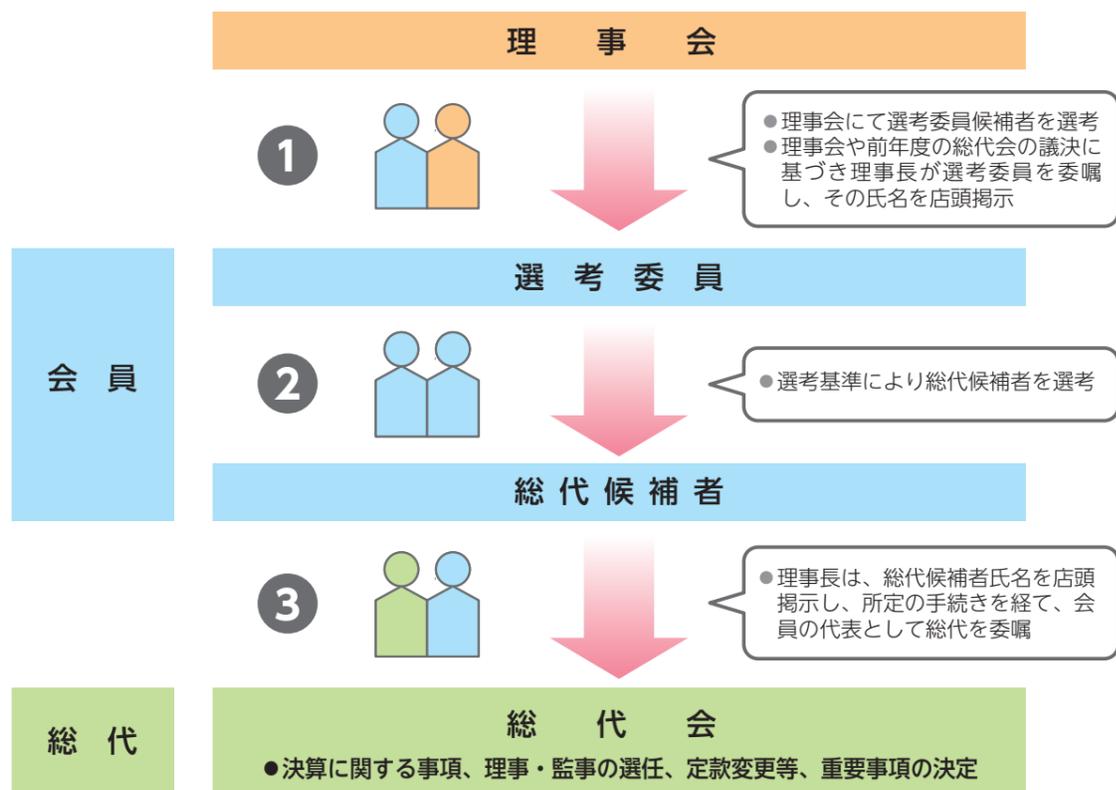
総代の任期と定数について

- 総代の任期は3年です。
- 総代選任のため、当金庫の地区を9区の選任地区に分ち、会員数に応じて総代の定数を定めております。
- 総代の定年は78歳です。
なお、令和3年6月末現在の会員数は38,924名、総代数は119名となっております。

当金庫の総代選考基準について

- ① 資格要件
当金庫の会員であること
- ② 適格要件
- 総代として相応しい見識を有している方
 - 良識をもって正しい判断ができる方
 - 地域における信望が厚く、総代として相応しい方
 - 人格、識見に優れ、当金庫の発展に寄与できる方
 - 金庫の理念・使命をよく理解し、金庫との密接な取引関係を有する方
 - その他総代選考委員が適格と認めた方

総代会の仕組み（総代会は、会員の総意を適正に反映するための制度です）



第100期通常総代会の議題

令和3年6月25日に開催した第100期通常総代会において、下記の通り報告ならびに決議されました。

① 報告事項

第100期（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）
業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

② 決議事項

- 第1号議案 剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 総代選考委員選任の件
- 第3号議案 会員除名の件
- 第4号議案 監事補欠選任の件
- 第5号議案 退任役員に対する退職慰労金贈呈の件



総代一覧

（敬称略、令和3年6月末現在）

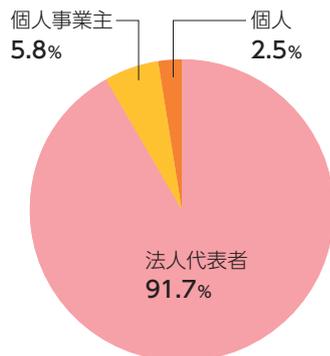
選任区域	人数	氏名	就任回数										
第1区 松本市	6名	縣 正長	3	大蔵 章男	1	大宮 康彦	7	澤田 宗雄	3	藤澤 正佳	2	宮澤 敏文	4
第2区 松本市	13名	齊藤 茂行	5	奥原 幸	5	小岩井俊明	1	富成 敏文	2	花岡 貞夫	5	渡辺庄一郎	7
		西川 禎人	7	原 一宏	3	吉川 進	1	宮坂 祥子	1	大輪 安貴	4	輿 哲夫	2
		松沢 宏	2										
第3区 松本市	10名	降旗 憲治	7	倉科 晶夫	1	黒崎 俊介	5	壘 奉邦	14	望月 一将	2	金井 宏道	4
		永瀬 完治	4	羽山 義輝	1	平野 享	1	丸山英二郎	4				
第4区 松本市 東筑摩郡	15名	奥村 猛	2	小寺 泰子	1	小林 磨史	2	松田 則男	1	吉澤 隆夫	6	蒲生 義治	2
		木藤 利光	2	中野 悦實	2	中野 成人	5	花岡久美子	2	福澤 倫治	2	古田 寛司	4
		小原 文彦	2	倉科 隆至	2	高島 清次	7						
第5区 松本市	15名	赤羽 勝巳	1	江原 久	2	武田 善彦	2	長田 光人	2	古屋 昇	2	箕輪 進	1
		長嶋 栄一	3	二山 良一	3	堀江 保	5	山村 和永	2	横山 恵行	1	北原 豊	3
		鈴木 健之	3	丸谷 義一	9	三村 幸平	1						
第6区 松本市 安曇野市	18名	遠藤 洋一	1	沖 健史	1	小林 重徳	3	小宮山 昇	2	佐野 訓久	1	菅澤 一隆	2
		高橋 秀生	4	山口 匡夫	7	犬飼 秀雄	4	小林 文夫	3	高山 政登	2	竹内 喜英	1
		小川原 浄	3	齊藤 正昭	6	猿田 実	6	水谷 秀男	1	齋藤 章	1	丸山 仁士	7
第7区 松本市 安曇野市 東筑摩郡	10名	上條 充繁	4	下里 泰郎	4	平林 慶則	2	藤澤 幸治	2	堀内千一郎	1	横内 好幸	6
		牛越 恵司	1	関川 光寿	1	滝沢 貢吉	2	宮嶋 昭治	5				
第8区 大町市 北安曇郡	17名	浅原 勝	4	内山 岩雄	3	高橋 道人	2	松倉 隆良	4	一柳 昭教	3	小口 松年	2
		草深 国芳	4	井内 猛男	5	河内 龍佑	4	倉科 誠	4	小松 兼俊	6	斎藤 一彦	5
		原 滋俊	1	山口 尚紀	1	太田 紘熙	9	平林 一富	3	松本 平司	1		
第9区 塩尻市 木曾郡 東筑摩郡	15名	石本幸一郎	4	宇治 正皓	7	清澤 由幸	4	古畑 守	4	宮島 秀光	4	宮原 雅彦	2
		太田 修身	7	大槻 和人	5	上條 英雄	4	川上 良治	3	青木 一	7	柴原 薫	3
		高沢 倫雄	4	野村 弘	7	林 博	7						

総代が選任されるまでの手続きについて

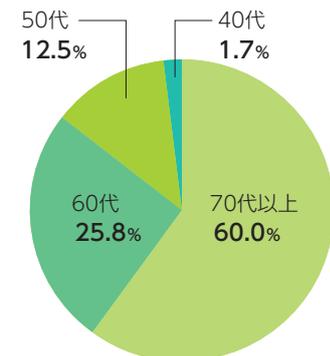


総代の属性別構成比

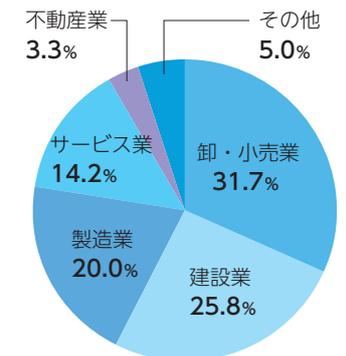
職業別



年代別



業種別



※法人役員の方は属されている法人の業種で分類しています。